

サークルKサンクス 2013年10月度月次営業報告

【売上】

		当月	累計
既存店	日販(千円)	452	467
	前年比(%)	96.5	96.6
	客数(人)	768	783
	前年比(%)	95.9	96.4
	客単価(円)	589	596
	前年比(%)	100.6	100.2
全店	売上高前年比(%)	102.3	101.7
	日販(千円)	446	460
	前年比(%)	96.2	96.6

※【売上】: エリア会社を除く単体ベース

【店舗数】

		当月	累計
本体	開店	31	281
	閉店	14	145
	月末	5,516	
エリアFC	開店	4	25
	閉店	4	142
	月末	745	
グループ合計	開店	35	306
	閉店	18	287
	月末	6,261	

【概況】

当月は料理愛好家の平野レミさんと共同開発した「ポルチーニと鮭のクリーミーパスタ」(430円)を発売したほか、カルワザクラブ会員を対象とした販促策などにより、オリジナルパスタ『ルベッタ』が前年を大きく上回り、調理麺全体でも前年をクリアしました。また、サンドイッチの伸長により、調理パンも前年を上回りました。

オリジナルデザート『シェリエドルチェ』では、「大きな窯出しとろけるプリン」(350円)を10月17日・24日の2日間限定で発売したほか、チルド和菓子が貢献した結果、売上は前年を上回りました。また、カウンターフーズは、10月上旬の気温が高く推移したことにより、おでんや中華まんなどの秋冬商材が伸び悩んだものの、『淹れたてコーヒー』や揚げたて惣菜『ごちそうデリカ』などが伸長し、全体では引き続き好調に推移しました。さらに、マイメロディオリジナルグッズが抽選で当たる「秋のマイメロディフェア」を開催したオリジナルパン『おいしいパン生活』でも前年を上回って推移した結果、中食分類は前月に比べ基調が改善しました。

たばこ売上は引き続き前年を下回り、既存店前年比は1.5%程度の押し下げ影響を受けました。

サービス分類は、チケットが前年のプロ野球クライマックスシリーズの反動を受け伸び悩んだものの、ギフトカードが伸長した結果、前年を上回りました。

※ 本資料の売上状況は速報数値のため、監査法人の監査は受けておりません。



ユニグループホールディングス

UGHD